

AG

Antiglare

AGで
ぎらつき解消!!



既存製品

当社製品



防眩性とぎらつき抑制を両立!

当社の塗料を塗る理由



- 1 ぎらつき抑制に効果あり
- 2 加飾成形用途にも対応
- 3 スプレーでの塗装も可能

LINEUP

ぎらつきと防眩性を両立

TOMAX FA-3155M

高精細対応

TOMAX FA-3317M

インサート成形に対応

TOMAX FA-3431M

スプレーにも対応

TOMAX FA-3343M



日本化工塗料株式会社 高機能性製品事業本部

AG (アンチグレア) コーティング剤

Antiglare coatings

溶剤系

UV硬化

◆製品データ (代表値)

	TOMAX FA-3317M	TOMAX FA-3155M	TOMAX FA-3344M	評価方法 Test method
特長 Feature	高精細対応	ぎらつき低減	防眩性	
塗装方法 Coating processes	コーター	コーター	コーター	
不揮発分 (%) Non volatile	50	45	40	105~110℃×2時間
粘度 (mPa・s) Viscosity	30	20	30	B型粘度計/20℃
全光線透過率 (%) Total transmittance	90	90	90	JIS K7361
ヘーズ (%) Haze	30*	20*	20	JIS K7136
ぎらつき(441ppi) Sparkling	◎	◎	△	目視
ぎらつき(800ppi) Sparkling	◎	△	×	目視
防眩性 Antiglare	△	○	◎	目視
耐酸性 Acid resistance	○	○	○	5%HCL 水溶液滴下 常温×1時間
各国法規制登録 Registration	日・中 台・韓	日・中 台・韓	日・中 台・韓	
適応基材 Substrate	PET、TAC	PET、TAC	PET、TAC	

評価塗装条件

※ヘーズ調整用のクリアコーティング剤もご用意しています。

その他基材については、ご相談ください。

基材 PET 100μm A4100 (東洋紡)

膜厚 約4μm・dry、硬化条件 100℃×30秒後、高圧水銀灯500mJ/cm²

